

おんちわは

日本共産党

困ったときは 党港南区相談センター



所長 みわ 智恵美 様



発行：日本共産党港南区
相談センター
第35号

2016. 2. 3月
横浜市港南区上大岡西
1-19-20-301

☎844-3635 FAX841-8975
HP: http://www.mi-wa-chi-emi.jp/



祝 新成人!

1月11日 上大岡で
(祝)成人式を迎えた若い皆さんにメッセージを伝える議会報告を行いました

た。オーストラリアの最低賃金は時給千六百円」と話す中、中高生が立ち止まって見えています。安保法制では、トヨタ・カレシを戦場に送らせない政治を」と訴えました。

横浜市子ども貧困対策市長に申し入れ

子どもの貧困問題の解決に

23項目の提案・要望
日本共産党横浜市議団は、横浜市が子どもの貧困対策に関する計



子ども青少年局長(右側)に申入書を手渡し懇談しました。1月14日、市役所

画をつくるに当たって、親の貧困が子どもに連鎖することを断ち切つて、一人ひとりが自立し、尊厳をもって成長することを実現するために23項目の提案・要望を申し入れました。

貧困への対処

税理士さんの説明 よく分かりました

第六回 税とくらしの相談会を開催しました。今年は税理士さんの協力が四名、参加者は五〇名を超えました。退職した・医療費がかかった親からの遺産相続があったなどの相談の参加が多かったと思います。



参加が多かったと思います。

子ども食堂は検討中

子どもに無料で食事を提供する子ども食堂については、貧困対策の一つとして検討

私たちはその取り組みを評価しつつ全庁的に対応できる横断的な体制の必要性も求めました。

横浜市には、子どもの貧困対策の計画をつくる責務はありませんが、今回は実態調査にも取り組んでいくことにしました。

入れた取り組みが必要です。

主な提案・要望

1. 妊娠期・子育てなど支援が必要な家庭に、早期に継続訪問などができるよう、職員を増員すること。
2. 教育と福祉をつなぐスクール・ソーシャル・ワーカー増員。
3. 教育としての中学校給食の早期実現。
4. 幼・保・学童保育の保護者負担軽減。
5. 学力保障に小・中での少人数学級実施。
6. 小児医療費助成を通院でも中学校卒業まで拡大すること。
7. 高校奨学金の学力条件を外し受給額を増やし、受給者数を増やすこと。
8. 児童養護施設の退所者の大学進学を支える横浜市独自の支援策をつくること。
9. 低所得世帯に対する家賃補助制度を創設すること。市営住宅を増設すること。

していると局長は答えていました。(申し入れの

全文は、みわ智恵美のブログをご覧ください)

日本共産党港南区相談センター

毎月第三木曜日は

無料法律相談です

浅川壽一弁護士

(横浜合同法律事務所)

☎ 844-3635

FAX 841-8975